

多摩支部会報

校友会台湾支部総会出席記念号

平成29年 9月 吉日 発行

明治大学校友会
東京都多摩支部

支部長 西山 強

広報委 飯田光宏



国立 故宮博物院

平成29年8月25,26,27日に開催された校友会台湾支部総会に、多摩支部として、東京都4他支部と共同に初めて、支部長・幹事長等が出席し、少人数の海外支部の活躍応援をいたしました。東京都4支部は以前から若干の交流歴はあるそうです。



明治大学校友会台湾支部総会に出席して 多摩支部長 西山 強 (36工・国分寺)

明治大学がグローバル化しより大きく世界に羽ばたこうとしている姿を実感出来た、総会でした。

出席者は総人員93名で、台湾支部関係者39名(台湾校友27名、特別ゲスト支部長夫人、他家族3名、在学生ご父兄8名)。

ご来賓は総人員54名(明治大学、教務担当常務理事・中村義幸、校友会長・向殿政男を始め、福島県支部、増子信也支部長、他2名、東京都5支部から各支部長含めて26名、福岡県支部から佐々木義信支部長、他15名、大韓民国支部から巖奏又支部長、他1名、連合父母会から連合父母会長・波多野宏一、他4名)でした。台湾支部関係者は少ないように感じるが台湾支部校友は314名ですので、参加率(8.6%、多摩は2%未満)も高い方ではないでしょうか。

出席者から見ても国際色豊かな雰囲気が漂う総会で、日本で開かれている総会以上で、前夜祭も盛大に行われて、総会の式次第、進行もスムーズに進められました。

頼志明支部長のあいさつの中で明治大学は「生徒に人気がある大学」ではランキング1位だが台

湾の留学生受入数では1位の早稲田大学(4,767人)に大きく遅れをとり、16位(1,294人)となっているのが**非常に残念**で、台湾でも今年より父母会を作り、留学生の強化に努めているので、是非ご協力をお願いしたいとの要望があった。

それに対して教務担当常勤理事の中村義幸、校友会会長の向殿政男さんから、奨学金制度、寮の建設等で協力して行くとのことのお話があった。

総会後の懇親会も盛大で、校友のお孫さんのバイオリン演奏やカラオケ、スペシャル抽選会等で会場が盛り上がる中で、美味しい台湾料理を頂き、最後に三森(北部支部幹事長)さんの指揮で、ホテル館内に響きわたるように明治大学校歌を全員で輪になり斎唱して終わった。正しく明治大学の校友が一つの大きな輪になった瞬間を見、大いに感動しました。今後この感動を一人でも多くの校友が味あえるようにして行きましょう!

(写真提供：三森氏)

